

和光大学大学院

社会文化総合研究科 心理学専攻 心理学コース



国家資格「公認心理師」取得をめざすなら

高い専門性を持つ教員によるサポートで
国家資格「公認心理師」の取得をめざします

心理学コースとは

公認心理師の必須科目を履修でき、高度な専門職の養成を行います。

国家資格「公認心理師」を取得し、心理援助の専門的職業人として社会に貢献できる人材や、心理学および周辺領域に関する深い造詣と高度な研究能力を有し、現代社会における諸問題について研究を遂行していくことのできる人材育成をめざします。高度な専門職の養成を行うコースですが、公認心理師資格などを目的とせず心理学を深く学びたいという方も受け入れます。

◆ 取得をめざせる資格 ◆

- ・公認心理師^{※1}
- ・臨床発達心理士^{※2}
- ・学校心理士^{※2}

※1 学部の単位要件を満たしている者に限る。資格要件を在学中に満たすことにより受験可能。

※2 それぞれの資格要件を在学中もしくは修了後に追加で満たすことにより受験可能。

◆ 想定される進路 ◆

主に、医療（病院などの医療施設）、福祉（児童相談所や障害者福祉施設など）、教育（学校）、司法（裁判所や司法施設）、産業（企業）の分野で、心理検査や心理療法、療育支援、発達相談などを担う仕事に就くことが想定されます。

心理学専攻 心理学コースの特長

point 01

各分野・領域で
高い専門性を持った
教員が充実

自殺予防、児童福祉、不登校者支援など公認心理師が活躍する分野・領域について専門的な研究や豊富な経験を持つ教員がそろっています。



point 02

幅広く豊富な実習と
丁寧な実習指導

大学内の不登校者支援実習を中心に、総合病院や精神病院、児童相談所、少年鑑別所などによる実習を行います。不登校者支援実習における担当ケースについては、教員によるスーパーヴィジョンや定期的なケース報告会を通してアセスメントや支援のあり方について理解を深めます。

※実習先は2026年度時点のものであり、変更する可能性があります。

point 03

国家試験まで
しっかりサポート

公認心理師制度や国家試験に詳しい教員が、国家試験に向けた対策を行い、合格に向けてサポートしていきます。

※臨床発達心理士、学校心理士の受験資格も取得することができます。

※和光大学大学院心理学専攻では、公認心理師をめざす、自身が関心のあるテーマについて心理学的研究を行っていきたい方も受け入れています。

在学生の声 「挑戦したい」という想いを後押ししてもらえる温かい環境が魅力です！

中学生の頃に人間関係に悩んだ経験をきっかけに、心理学を学び、スクールカウンセラーになりたいと思うようになりました。

学部時代は、他大学で臨床心理学の医療分野のゼミに所属して、トラウマや PTSD、自殺予防などを専門に学びながら、公認心理師資格の取得に必要な学部科目を履修していました。その中で、修士課程では自殺予防についての研究を深めたいと思うようになり、自殺予防研究を専門にされている末木新先生の指導を受けるために和光大学大学院に進学しました。

現在は「自殺予防のためのAIの活用の可能性」に関心を持っていて、これをテーマに修士論文をまとめる予定です。修士課程終了後は、博士課程に進学してさらに研究を深めつつ、ゲートキーパー活動を継続し、将来的には大学教員をめざしたいと考えています。

和光大学大学院は、先生と学生の距離感が近いことが魅力です。授業でも、論文指導でも自分が「挑戦したい」と思ったことを温かく後押ししてくださる先生が多く、とても学びやすい環境だと思います。



今井 夏海さん
心理学コース2年生



国家試験対策

本大学院では、公認心理師試験対策に特化した科目である『公認心理師特論』を開講し、出題傾向などを踏まえて、合格に向けて必要な内容を伝えます。また、公認心理師資格を有する教員が、それぞれの担当科目のなかで、出題基準・内容を意識して取り上げることで、試験・実践ともに役立つ知識を修得できるよう指導します。試験対策の学習は修士論文作成や就職活動と同時進行になるため、早めかつ専門的な対策が有効であると考えています。



カリキュラム

第1・第2 セメスター	第3・第4 セメスター
<ul style="list-style-type: none"> ●公認心理師取得に必須の科目 「保健医療分野に関する理論と支援の展開」 「心理支援に関する理論と実践」 など ●学校心理士 / 臨床発達心理士取得に必須の科目 「発達臨床心理学」 「特別支援教育論」 など 	
<ul style="list-style-type: none"> ●実習に関する科目 「発達・教育臨床実習Ⅰ・Ⅱ」 ●公認心理師試験対策 「公認心理師特論」 	<ul style="list-style-type: none"> ●実習に関する科目 「心理実践実習A・B」 ●公認心理師試験対策 「公認心理師特論」

修士論文（心理学研究法）

就職活動

試験対策

公認心理師試験

◆ 教員紹介 ◆



阿部 慶賀

●教授・学習心理学



一瀬 早百合

●家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践



菅野 恵

●福祉分野に関する理論と支援の展開、学校カウンセリング



熊上 崇

●司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開



高坂 康雅

●教育分野に関する理論と支援の展開、公認心理師特論



小松 賢亮

●保健医療分野に関する理論と支援の展開



坂井 敬子

●産業・労働分野に関する理論と支援の展開



末木 新

●心理支援に関する理論と実践



常田 秀子

●発達臨床心理学

◆ 過去の修士論文のタイトル ◆

- 知的障害者における自立生活を決定する際の促進要因と抑制要因の検討
- 化学療法中の小児がん患者・母親の心理的ストレスとコーピング、および求められる支援
- 発達障がい児を育てる親の人生経路に関する研究
- 被受容感・被拒絶感が対人ストレス認知に与える影響と心理的プロセス
- 学生の自己開示の深さに関連する要因の探索
- 女子青年における SNS による容姿理想の内化がネットリテラシーを介して外見スキーマおよび本来感に与える影響
- 絵画制作活動を通じた知的障害者の自己表現とそれに対する支援の検討
- 地域社会における父親子育て支援ニーズの実態調査

◆ 主な実習先 ◆

- 教育：和光大学適応支援室「いぐお〜る」
- 医療：精神科病院・クリニック、総合病院（精神科、小児科、緩和ケア科、感染症科など）
- 福祉：児童相談所、児童養護施設、就労支援事業所、児童発達支援事業所、放課後等デイサービスほか
- 司法・矯正：少年鑑別所
- 産業：EAP（Employee Assistance Program：従業員支援プログラム）企業

2027年度入試情報

春期入学

◆ A日程

出願期間 (郵送必着)	検定料支払期間	試験日	合格発表	入学手続期限 (消印有効)
2026年 8月18日(火)～ 8月28日(金)	2026年 8月17日(月) 9:00～ 8月27日(木) 23:59	2026年 9月9日(水)	2026年 9月15日(火) 13:00	2026年 10月2日(金)

※出願期間最終日の10:00～14:00のみ、大学入試広報課窓口で出願書類の提出、検定料の支払いができます。

◆ B日程

出願期間 (郵送必着)	検定料支払期間	試験日	合格発表	入学手続期限 (消印有効)
2027年 1月5日(火)～ 1月22日(金)	2027年 1月4日(月) 9:00～ 1月21日(木) 23:59	2027年 2月12日(金)	2027年 2月15日(月) 13:00	2027年 3月15日(月)

※出願期間最終日の10:00～14:00のみ、大学入試広報課窓口で出願書類の提出、検定料の支払いができます。

学費

詳細は学生募集要項をご参照ください。

内訳			初年度 合計 納付金
入学金	授業料 (年額2セメスター分)	施設設備資金 (年額2セメスター分)	
200,000円	600,000円 (1セメスター300,000円)	50,000円 (1セメスター25,000円)	850,000円

個別相談について

来校および Zoom を用いたオンラインでの個別相談を随時実施しています。

入試広報課職員との相談のみでなく、指導を希望する教員との面談も受け付けています。

ご希望の方は go@wako.ac.jp 宛に、氏名・所属・連絡先のほか、相談内容や面談を希望する教員名などをお知らせください。

◆ 和光大学大学院 心理学専攻 心理学コースをめざす方へ ◆

和光大学大学院 心理学専攻 心理学コースを受験する際には、事前に修士論文の指導を希望する教員と連絡を取り、修士論文で取り上げたいテーマが指導可能かどうか、また指導の方法などについて確認することを推奨します。

※和光大学の学生・卒業生には内部推薦制度もあります。

和光大学 大学院

TEL:044-988-1434

〒195-8585

東京都町田市金井ヶ丘5-1-1

ホームページ <https://www.wako.ac.jp/>

メールアドレス go@wako.ac.jp

X(旧Twitter) @wako_nyushi

ホームページ



資料請求



アクセス

小田急線
「鶴川」駅
南口から
徒歩約15分

鶴川駅からの
道順

